

エムアールテクノサービス株式会社

エムアールテクノサービス株式会社は、
貸切バス輸送の安全確保の為に下記の投資を計画・実施します。

(1)令和元年度 輸送の安全に対する投資額 [千円]

部 門	主 な 項 目	金 額
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
車 両	ASV搭載車両への入替え（中型貸切バス）	35,000
運 行 管 理	安全管理ソフト・J I CONAX新規導入	1,550
	モバイル型飲酒検知器（4台）	700
	高機能飲酒検知器（PC）更新（2台）	160
安全性評価認定制度	貸切バス安全性評価認定制度（★）新規申請	150
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
合 計		38,210

(2)令和2年度 輸送の安全に対する投資計画 [千円]

部 門	主 な 項 目	金額（概算）
教育・研修	外部機関主催、交通安全研修（クレフィール湖東他）、NASVA 主催の研修	200
	社内での安全研修会（親睦会）、安全会議	250
運 行 管 理	モバイル型飲酒検知器(デジタコ連動型)購入(4台)	450
	バス車両 車内抗菌・抗ウイルス・換気対策	3,000
	運輸安全マネジメント評価の実施	800
グリーン経営認証	コンサルタント及び更新認証取得	200
安 全 装 置	ドライバーステータスマニター/安全運転支援装置(ドラコ内臓タイプ) 各1台	360
合 計		5,260

お客様により安全で快適な輸送サービスを提供する為、
当社では安全に対する投資を実施してまいります。

2020年3月31日
エムアールテクノサービス(株)
代表取締役 作道 和宏